

令和6年度 第3回宗像市地域公共交通会議 議事録要旨

日時	令和6年10月30日(水) 13時30分～14時15分
場所	宗像市役所1階 103A会議室
出席者	【委員】高崎浩(会長)、大枝良直(副会長)、江口正男、森正彦、池田舞、出田貴宏、高橋祥之、香月肇光、高見邦雄、古後澄雄、寺尾悦治、吉田益美、辻美貴善(代理)、宮地信裕、棚橋美智子 【オブザーバー】右近道弘(代理) 【事務局】内田忠治、日野友和、平島佳世子、大内田賢美、江本雅基、幸住瑠璃
開会	会長挨拶
報告事項	(1) 自動運転社会実装推進事業(概要案)
連絡事項	(1) 西鉄バス一部路線の廃止について (2) 南郷地区における広域・幹線ネットワークの再編

区分	質疑内容等
会長	開会 会長挨拶
会長	報告事項(1)自動運転社会実装推進事業(概要案)について、事務局から説明をお願いする。
事務局	自動運転社会実装推進事業(概要案)について、資料をもとに運行期間や実証スケジュール等を説明。
会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。
吉田委員	自動運転社会実装推進事業の総コストと国の補助金の割合について、教えていただきたい。
事務局	事業費は全体で約5,000万円、うち約3,500万円が国の補助金であり、市の負担は約1,500万円である。
出田委員	今回の実証運行の目的を教えていただきたい。
事務局	自動運転技術の安全性や技術面の実証と住民の方の意見収集が目的。アンケート等で利用者からのフィードバックをいただき、本格運行に向けた検討材料にしたい。
会長	他に質疑等はあるか。(一同質疑なし)
会長	協議事項(1)西鉄バスの一部路線の廃止について、事務局から説明をお願いする。
事務局	西日本鉄道株式会社から廃止の申し出があった5路線の廃止予定時期、廃止区間について、資料をもとに説明。また、協議事項として、申し出のあった路線ごとに廃止・維持等の方向性を説明。
会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。
吉田委員	路線廃止になった場合の代替案を市は考えているのか。
事務局	市民の皆さまの生活の足を確保するため、代替手段の検討をしている。コミュニティバスの導入も検討のひとつと考えている。
吉田委員	路線廃止が決定した場合の告知方法について、教えていただきたい。
事務局	西日本鉄道株式会社様から一部路線の廃止の申し出があったことは各地区コミュニティ運営協議会の役員、自治会長の皆さまに説明を行なっている。今後は広報誌、ホームページ等での周知を考えている。地域コミュニティとも連携し、理解を深めていただけるよう努めたい。

池田委員	今回、西鉄バス路線の一部廃止申し出をさせていただいた一番の理由として、運転手不足という課題がある。本来必要な運転手の人数も不足しているのが現状。皆さまにはご迷惑をおかけして申し訳ないがご理解いただきたい。
会長	他に質疑等はあるか。（一同質疑なし） 協議事項（１）について、協議が整ったということによろしいか。（異議なし）
会長	協議事項（２）南郷地区における広域・幹線ネットワークの再編について、事務局から説明をお願いします。
事務局	南郷地区における広域・幹線ネットワークの再編について、運行経路、運行ダイヤ等を説明。
会長	事務局から説明があつたが、質疑等はあるか。
高見委員	新規路線の運賃設定について、ふれあいバスと同様に 70 歳以上の高齢者の運賃は半額になる予定か。
事務局	宮若市と協議中だが、新規路線も 70 歳以上の方はふれあいバスカードの呈示で運賃を半額とする運賃設定を考えている。
吉田委員	新規路線の運行にかかる費用と宗像市の負担割合を教えてください。
事務局	宮若市と協議中だが、運行にかかる費用は全体で 1,000 万円ほどであり、うち宗像市の負担は 200 から 300 万円程度を予定している。
吉田委員	運行のための車両購入はどうか。 車両の大きさ等も教えてください。
事務局	宮若市内の現行路線で使用している車両で運行する予定。 車両は宗像市のコミュニティバスと同じ 13 人乗りである。
森委員	市内タクシー事業者に対し、市から本路線の事前説明をいただいた。 提案のあった新規路線について納得はしたが、運行開始後の実態調査をしっかりとっていただき、結果報告をいただきたい。
事務局	利用実態の調査を行い、次年度の地域公共交通会議で報告をする。
会長	他に質疑等はあるか。（一同質疑なし） 協議事項（２）について協議が整ったということによろしいか。（異議なし）
会長	これをもって令和 6 年度第 3 回宗像市地域公共交通会議を終了する。

(以上)